国際学会におけるリウマチ性疾患調査・研究発表に対する助成要綱

公益財団法人 日本リウマチ財団 平成23年4月1日制定 平成26年7月1日一部改定 平成30年7月10日一部改定 令和2年2月25日一部改定 令和3年2月9日一部改定 令和5年1月10日一部改定 令和5年5月9日一部改定 令和6年12月1日一部改定

1. 助成対象の調査・研究発表

次の国際学会において、発表するリウマチ性疾患の病因、治療、予防・疫学等に関する調査・ 研究

2. 助成対象の国際学会

- (1) ヨーロッパリウマチ学会(EULAR)
- (2) アメリカリウマチ学会(ACR)
- (3) アジア太平洋リウマチ学会(APLAR)

3. 助成対象者の推薦

リウマチ性疾患の調査・研究に意欲的に従事する若手の医師、看護師、薬剤師、理学療法士、作業療法士である研究者等(学会開催時 45 歳以下)で、次の者の推薦を受けた者とし、次の推薦者は学会毎に各1名を推薦するものとする。

- (1) 大学の場合は部局長・研究所長
- (2) その他の機関の場合はその代表者
- (3) 当財団の評議員

4. 助成対象者

- (1) 助成対象者は発表者に限り、毎年度、各学会毎に原則 4 名以内とする。
- (2) 助成後、2 年度間は対象としないこととする。

5. 助成対象金額

登録費用及び旅費、宿泊費用を対象として次の金額を限度とする。(千円未満切捨て) なお、新型コロナ感染症等の対応により、現地に赴くことが無くWeb等により発表する場合においては、登録費用等の実費について助成対象とする。

- ヨーロッパリウマチ学会(EULAR)
 20万円
- アメリカリウマチ学会(ACR)
 20万円
- ③ アジア太平洋リウマチ学会(APLAR)※ 10 万円 ※但し、国内で開催する場合には、5 万円とする。

6. 応募方法等

- (1) 所定の申請用紙により採択通知とともに抄録を添えて、郵送にて申請する。
- (2) 令和8年の申請書受付期間は、以下の期間の通りとする。(消印有効)
 - ① ヨーロッパリウマチ学会(EULAR)令和8年3月2日~4月2日

- ② アメリカリウマチ学会(ACR) 令和8年8月4日~9月4日
- ③ アジア太平洋リウマチ学会(APLAR) 令和8年7月27日~8月27日
- (3) 学術助成委員会において選考し、企画運営委員会にて決定の上、選考結果は開催日の 2 週間前までに申請者宛てに書面にて通知する。

7. 助成金の交付及び発表報告書の提出

開催終了後、1か月以内に発表報告書及び請求書を提出する。請求書受理後、1か月以内に 助成金を交付する。

8. 申請書提出先

〒105-0004 東京都港区新橋 5-8-11 新橋エンタービル 11 階 公益財団法人日本リウマチ財団 調査研究助成事業担当 電話:03-6452-9030